

令和5年度 定時総会議案書

と き 令和5年6月29日（木）

と ころ 福岡リーセントホテル「舞鶴の間」

公益社団法人福岡県畜産協会

福岡市博多区千代4丁目1番27号

（福岡県自治会館内）

令和5年度 定時総会次第

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 来賓祝辞
- 4 議長選出
- 5 議事録署名人及び書記指名
- 6 議 事
- 7 閉 会

令和5年度 定時総会議案

- | | |
|-------|----------------------|
| 第1号議案 | 令和4年度事業報告及び決算承認に関する件 |
| 第2号議案 | 役員候補選に関する件 |

総会に対する会長の提出書

公益社団法人福岡県畜産協会定款第 12 条の規定に基づき令和 4 年 4 月 1 日から令和 5 年 3 月 31 日までの事業報告及び貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録の承認に関する件及び役員を選任に関する件を別紙のとおり提出します。

令和 5 年 6 月 29 日

公益社団法人福岡県畜産協会

会 長 藏 内 勇 夫

第1号議案

令和4年度事業報告及び決算承認に関する件

令和4年度事業報告

1 概要

我が国の経済は、コロナ禍からの社会経済活動の正常化が進みつつある中、緩やかな持ち直しが続いています。その一方で、世界的なエネルギー・食料価格の高騰や欧米各国の金融引締め等による世界的な景気後退懸念など、我が国の経済を取り巻く環境は厳しさを増しています。このような中、令和4年度の実質国内総生産（GDP）は1.7%のプラス成長が見込まれています。

畜産情勢については、令和4年度は、コロナ禍やロシアのウクライナ侵攻により食料の供給網が混乱し、歴史的な円安もあり、飼料や燃油、化学肥料などの生産資材価格が高騰したため、畜種を問わず畜産農家の経営を圧迫しました。個別では、生乳需給が緩和傾向で推移しているものの、乳製品の在庫量は前年を下回って推移しました。一方、市場価格では、牛肉のうち和牛及び交雑種が、コロナの感染拡大や食品価格の値上げ等の影響により、コロナ前の水準を下回って推移しました。豚肉・鶏肉・鶏卵については、コロナ前を上回って堅調に推移し、特に鶏卵においては、昨年10月以降発生した鳥インフルエンザにより大幅な高値で推移しました。

このような状況を踏まえると、生産コストに見合った適切な価格形成がされるよう、消費者や流通関係者の理解醸成を図るための取組みが重要です。また、経済変動に負けない畜産経営の育成に向け、土地利用集積を進め、自給飼料の生産基盤を拡大しトウモロコシや牧草などの生産増大を図るとともに、稲わらや家畜たい肥など国内資源の有効活用、飼養衛生管理の高度化による生産コストの低減を図る取組みが必要です。

特に酪農においては、飼料高の中で需給が緩和しており、需要に見合った生産に取り組むことが求められており、乳価については、生産コストを適切に反映したものとなるよう関係者の努力が求められています。

家畜衛生については、豚熱(CSF)が令和4年度に入っても続発しました。豚熱は平成30年に岐阜県で発生して以降、野生のイノシシを介して感染が拡大しているとみられており、対策を講じていますが未だに散発的な発生がみられます。幸い、九州地域においては発生の報告はありませんが、山口県や広島県の野生イノシシの感染が確認されており、厳重な警戒が必要です。また、高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)については、令和4年度は過去最も速い10月に岡山県で発生して以降、地域を問わず続発しており、過去最多の84農場に達しました。本県でもこれまで4農場で発生が確認されており、本病については、全国どこで発生してもおかしくないと想定した対応が必要です。

以上のように多くの課題を抱える中、当協会は国・県・中央団体の各種補助事業及び受託事業に積極的に取り組むとともに、会員並びに関係機関、団体の協力を得ながら経営診断などによる畜産経営及び生産技術の支援・指導、畜産経営安定対策、家畜自衛防疫等の推進、安全・安心な畜産物の供給など、本県の畜産振興に努めました。

2 事業の推進

I 会議

- 1 監事監査（令和4年5月27日（金） 福岡県自治会館 102会議室）
- 2 第1回理事会（令和4年6月10日（金） 博多サンヒルズホテル 扇寿の間）
 - (1) 令和3年度事業報告及び決算承認に関する件
 - (2) 役員を選任に関する件
 - (3) 令和4年度定時総会の日程承認に関する件
(職務執行状況報告を併せて行った。)
- 3 定時総会（令和4年6月27日（月） 博多サンヒルズホテル 星雲の間）
 - (1) 令和3年度事業報告及び決算承認に関する件
 - (2) 役員を選任に関する件
- 4 第2回理事会（令和4年6月27日（月） 博多サンヒルズホテル 多目的ホール）
 - (1) 会長、副会長及び専務理事（業務執行理事）の選任について
- 5 第1回臨時総会（令和4年8月8日（月） 書面による総会）
 - (1) 役員補選に関する件
- 6 第3回理事会（令和5年3月2日（木） 博多サンヒルズホテル 扇寿の間）
 - (1) 令和5年度事業計画書及び収支予算書並びに会費の賦課及び徴収時期承認に関する件
 - (2) 令和5年度予防接種事業に係る手数料の改定に関する件
 - (3) 家畜畜産物衛生指導事業業務方法書第11条に基づく指定獣医師の委嘱に関する件
 - (4) 肉用牛肥育経営安定制度に係る事務委託先に関する件
 - (5) 福岡県畜産協会給与規程の一部改正に関する件
 - (6) 福岡県畜産協会処務規程の一部改正に関する件
 - (7) 役員退任慰労金（非常勤役員）に関する件
 - (8) 令和4年度臨時総会に関する件
(職務執行状況報告を併せて行った。)
- 7 第2回臨時総会（令和5年3月27日（月） 博多サンヒルズホテル 星雲の間）
 - (1) 令和5年度事業計画書及び収支予算書並びに会費の賦課及び徴収時期承認に関する件

II 事業の実施

i 国等の補助事業を通じて、畜産経営の安定と国民生活に不可欠な畜産物の安定供給に資する事業

1 肉用子牛生産者補給金制度（農畜産業振興機構）

牛肉の輸入自由化に適切に対処して、国内における肉用牛生産の存立を確保するためには、牛肉資源の再生産の役割を担う肉用牛繁殖経営の安定化を図ることが必要である。

そのため、肉用子牛価格の異常低落時、肉用子牛の平均売買価格が保証基準価格を下回った場合に肉用子牛の生産者に対して補給金を交付する。今期は令和3年度第4四半期において「その他肉専用種」、令和4年度第2、3四半期において「乳用種」の発動があり、5人284頭に対し、8,140,200円の補給金が交付された。

生産者補給金の交付実績

区分	品種区分	交付対象		補給金	
		人数 (人)	頭数 (頭)	単価 (円/頭)	交付金額 (円)
令和3年度 第4四半期	黒毛和種	-	-	-	-
	その他肉専用種	0	0	8,200	0
	乳用種	-	-	-	-
	交雑種	-	-	-	-
	合計	0	0	-	0
令和4年度 第1四半期	黒毛和種	-	-	-	-
	その他肉専用種	-	-	-	-
	乳用種	-	-	-	-
	交雑種	-	-	-	-
	合計	0	0	-	0
令和4年度 第2四半期	黒毛和種	-	-	-	-
	その他肉専用種	-	-	-	-
	乳用種	4	102	14,500	1,479,000
	交雑種	-	-	-	-
	合計	4	102	-	1,479,000
令和4年度 第3四半期	黒毛和種	-	-	-	-
	その他肉専用種	-	-	-	-
	乳用種	5	182	36,600	6,661,200
	交雑種	-	-	-	-
	合計	5	182	-	6,661,200
令和4年度 合計	黒毛和種	0	0	-	0
	その他肉専用種	0	0	-	0
	乳用種	9	284	-	8,140,200
	交雑種	0	0	-	0
	合計	9	284	-	8,140,200

生産者積立金造成内訳

(単位：頭、円)

品種区分	区分	契約頭数	積立単価	積立所要額	負担区分		
					生産者	県	機構
黒毛和種	1/1～12/31 新規	550	1,600	880,000	220,000	220,000	440,000
その他 肉専用種	1/1～12/31 新規	0	18,800	0	0	0	0
乳用種	1/1～12/31 新規	583	6,800	3,964,400	991,100	991,100	1,982,200
交雑種	1/1～12/31 新規	904	3,200	2,892,800	723,200	723,200	1,446,400
合計	1/1～ 12/31 新規	2,037	—	7,737,200	1,934,300	1,934,300	3,868,600

(1) 肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業（農畜産業振興機構）

(決算額：3,753,500円)

本制度の適正かつ円滑な実施体制の確保を図るとともに、補給金の交付事務が的確に推進されるように努めた。事務委託先及び生産者に対する調査・指導及び新統一電算システムによる的確かつ迅速な事務処理の推進に努めた。

(2) 指定協会運営体制支援事業（農畜産業振興機構）

(決算額：7,980,000円)

指定協会の運営は運営特別基金の果実をもとに、その運営にあたってきたところであるが、基金を造成した当時に比べ市中金利の低下により運用益が著しく減少し、厳しい財政状況にあることから、本事業の支援により運営体制の強化を図った。

2 肉用牛経営安定対策補完事業（農畜産業振興機構）

(決算額：2,804,418円)

肉用牛生産は小規模・高齢者層などの離農により、生産基盤が脆弱化しているため、中核的担手が優良繁殖雌牛を増頭するなど、今後の肉用牛生産基盤の安定を図る取り組みに対し補助し、もって肉用牛生産の振興に努めた。

(単位：円)

区 分	補助金	備 考
中核的担い手育成増頭推進	1,860,000	事業参加5集団（うち奨励金交付4集団） 奨励金交付対象頭数 19頭
肉用牛振興推進指導	944,418	農協等に対する事業推進上の調査及び指導
合 計	2,804,418	

3 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業のうち生産基盤拡大加速化事業(肉用牛)に係る業務委託事業（全国肉用牛振興基金協会） (決算額：709,800円)

輸出の拡大に向けて和牛の増産を推進するため、畜産クラスター計画に基づき、優良な繁殖雌牛を増頭し、輸出に適した和牛の増産を行った畜産クラスター協議会に対して支援を行った。

4 優良肉用子牛生産推進緊急対策事業（農畜産業振興機構） (決算額：1,243,760円)

肉用子牛生産者の生産意欲を高め、肉用子牛の生産基盤の維持・強化を図るため畜舎の環境改善や疾病の防止等の経営改善に取り組む肉用子牛生産者や、産地強化に取り組む和子牛生産者に対し、奨励金を交付する。令和4年6月～12月の期間で実施された。経営改善推進対策に13名、和子牛産地強化推進対策には11名の生産者が取り組んだ。

奨励金の交付実績

(単位：人、頭、円)

年月	品種区分	経営改善対策				和子牛産地強化推進対策			
		交付人数	頭数	交付単価 円/頭	奨励金 交付額	交付人数	頭数	交付単価 円/頭	奨励金 交付額
令和4年 8月	黒毛和種								
	褐毛和種								
	その他肉専用種								
	乳用種	0	0	30,000	0				
	交雑種								
	計	0	0	—	0	0	0	—	0
令和4年 9月	黒毛和種	5	22	10,000	220,000	5	22	10,000	220,000
	褐毛和種	0	0	10,000	0	0	0	10,000	0
	その他肉専用種								
	乳用種	0	0	30,000	0				
	交雑種								
	計	5	22	—	220,000	5	22	—	220,000
令和4年 10月	黒毛和種	7	24	10,000	240,000	7	24	10,000	240,000
	褐毛和種	0	0	30,000	0	0	0	10,000	0
	その他肉専用種								
	乳用種	0	0	30,000	0				
	交雑種								
	計	7	24	—	240,000	7	24	—	240,000
令和4年 11月	黒毛和種								
	褐毛和種	0	0	10,000	0	0	0	10,000	0
	その他肉専用種								
	乳用種	0	0	30,000	0				
	交雑種								
	計	0	—	—	0	0	—	—	0
令和4年 12月	黒毛和種								
	褐毛和種								
	その他肉専用種	0	0	30,000	0				
	乳用種	0	0	30,000	0				
	交雑種								
	計	0	—	—	0	0	—	—	0
期間 合計	黒毛和種	7	46	—	460,000	7	46	—	460,000
	褐毛和種	0	0	—	0			—	
	その他肉専用種	0	0	—	0			—	
	乳用種	0	0	—	0			—	
	交雑種			—				—	
	計	7	46	—	460,000	7	46	—	460,000

5 和子牛生産者臨時経営支援事業（農畜産業振興機構） （決算額：167,616円）

子牛価格変動の影響を受けやすい肉用和子牛を生産する繁殖経営に対し、生産基盤の安定を図るため、価格が堅調に推移するまでの間、生産者のセーフティネットとして臨時的に奨励金を措置する。

今年度は令和5年1月～3月の期間実施され、13名の生産者が取り組んだ。今年度期間中には奨励金の発動等は無かった。

6 肉用牛肥育経営安定交付金制度委託業務（農畜産業振興機構） （決算額：8,504,486円）

畜産経営の安定に関する法律第3条1項の規定に基づき、標準的販売価格が標準的生産費を下回った場合に、肉用牛の生産者に対し、経営に及ぼす影響の緩和を図るため、農畜産業振興機構から交付された交付金の交付及び契約生産者負担金をもって造成した肥育安定基金から肥育牛補填金の交付を行った。

交付金及び肥育牛補填金交付実績

区分	品種区分		交付対象者		肥育牛補填金	
			人数 (人)	頭数 (頭)	単価 (円/頭)	交付額 (円)
令和3年度 1月期	肉専用種	交付金	0	0	-	0
		肥育牛補填金			-	0
		交付額計			0.0	0
	交雑種	交付金	0	0	-	0
		肥育牛補填金			-	0
		交付額計			0.0	0
	乳用種	交付金	6	100	-	376,560
		肥育牛補填金			-	125,520
		交付額計			5,020.8	502,080
	計	交付金	6	100	-	376,560
		肥育牛補填金			-	125,520
		交付額計			-	502,080
2月期	肉専用種	交付金	0	0	-	0
		肥育牛補填金			-	0
		交付額計			0.0	0
	交雑種	交付金	21	271	-	2,544,654
		肥育牛補填金			-	848,226
		交付額計			12,519.9	3,392,880
	乳用種	交付金	6	95	-	3,637,616
		肥育牛補填金			-	1,212,540
		交付額計			51,054.3	4,850,156
	計	交付金	27	366	-	6,182,270
		肥育牛補填金			-	2,060,766
		交付額計			-	8,243,036

3月期	肉専用種	交付金	0	0	-	0
		肥育牛補填金			-	0
		交付額計			0.0	0
	交雑種	交付金	0	0	-	0
		肥育牛補填金			-	0
		交付額計			0.0	0
	乳用種	交付金	6	121	-	4,559,830
		肥育牛補填金			-	1,519,946
		交付額計			50,246.1	6,079,776
	計	交付金	6	121	-	4,559,830
		肥育牛補填金			-	1,519,946
		交付額計			-	6,079,776
令和4年度 4月期	肉専用種	交付金	0	0	-	0
		肥育牛補填金			-	0
		交付額計			0.0	0
	交雑種	交付金	0	0	-	0
		肥育牛補填金			-	0
		交付額計			0.0	0
	乳用種	交付金	6	153	-	4,578,900
		肥育牛補填金			-	1,526,303
		交付額計			39,903.3	6,105,203
	計	交付金	6	153	-	4,578,900
		肥育牛補填金			-	1,526,303
		交付額計			-	6,105,203
5月期	肉専用種	交付金	0	0	-	0
		肥育牛補填金			-	0
		交付額計			0.0	0
	交雑種	交付金	0	0	-	0
		肥育牛補填金			-	0
		交付額計			0.0	0
	乳用種	交付金	5	109	-	3,455,151
		肥育牛補填金			-	1,151,721
		交付額計			42,264.9	4,606,872
	計	交付金	5	109	-	3,455,151
		肥育牛補填金			-	1,151,721
		交付額計			-	4,606,872
6月期	肉専用種	交付金	0	0	-	0
		肥育牛補填金			-	0
		交付額計			0.0	0
	交雑種	交付金	18	279	-	6,474,032
		肥育牛補填金			-	2,158,020
		交付額計			30,939.3	8,632,052
	乳用種	交付金	5	129	-	4,246,558
		肥育牛補填金			-	1,415,522
		交付額計			43,892.1	5,662,080
	計	交付金	23	408	-	10,720,590
		肥育牛補填金			-	3,573,542
		交付額計			-	14,294,132

7月期	肉専用種	交付金	0	0	-	0
		肥育牛補填金			-	0
		交付額計			0.0	0
	交雑種	交付金	18	296	-	7,584,195
		肥育牛補填金			-	2,528,074
		交付額計			34,161.1	10,112,269
	乳用種	交付金	6	136	-	3,913,889
		肥育牛補填金			-	1,304,634
		交付額計			38,371.5	5,218,523
	計	交付金	24	432	-	11,498,084
		肥育牛補填金			-	3,832,708
		交付額計			-	15,330,792
8月期	肉専用種	交付金	33	428	-	14,626,406
		肥育牛補填金			-	4,875,486
		交付額計			45,565.2	19,501,892
	交雑種	交付金	18	243	-	7,884,342
		肥育牛補填金			-	2,628,123
		交付額計			43,261.2	10,512,465
	乳用種	交付金	4	128	-	4,267,468
		肥育牛補填金			-	1,422,490
		交付額計			44,452.8	5,689,958
	計	交付金	55	799	-	26,778,216
		肥育牛補填金			-	8,926,099
		交付額計			-	35,704,315
9月期	肉専用種	交付金	37	531	-	11,923,343
		肥育牛補填金			-	3,974,462
		交付額計			29,939.4	15,897,805
	交雑種	交付金	18	290	-	4,688,784
		肥育牛補填金			-	1,562,940
		交付額計			21,557.7	6,251,724
	乳用種	交付金	6	141	-	4,278,493
		肥育牛補填金			-	1,426,168
		交付額計			40,458.6	5,704,661
	計	交付金	61	962	-	20,890,620
		肥育牛補填金			-	6,963,570
		交付額計			-	27,854,190
10月期	肉専用種	交付金	39	507	-	11,291,342
		肥育牛補填金			-	3,763,808
		交付額計			29,694.6	15,055,150
	交雑種	交付金	18	335	-	2,585,730
		肥育牛補填金			-	861,919
		交付額計			10,291.5	3,447,649
	乳用種	交付金	5	142	-	4,580,573
		肥育牛補填金			-	1,526,860
		交付額計			43,010.1	6,107,433
	計	交付金	62	984	-	18,457,645
		肥育牛補填金			-	6,152,587
		交付額計			-	24,610,232

11月期	肉専用種	交付金	43	615	-	8,766,160
		肥育牛補填金			-	2,922,078
		交付額計			19,005.3	11,688,238
	交雑種	交付金	19	342	-	452,914
		肥育牛補填金			-	150,983
		交付額計			1,765.8	603,897
	乳用種	交付金	4	130	-	3,604,066
		肥育牛補填金			-	1,201,357
		交付額計			36,964.8	4,805,423
	計	交付金	66	1,087	-	12,823,140
		肥育牛補填金			-	4,274,418
		交付額計			-	17,097,558
12月期	肉専用種	交付金	42	553	-	2,412,824
		肥育牛補填金			-	804,291
		交付額計			5,817.6	3,217,115
	交雑種	交付金	0	0	-	0
		肥育牛補填金			-	0
		交付額計			0.0	0
	乳用種	交付金	5	130	-	4,793,691
		肥育牛補填金			-	1,597,900
		交付額計			49,166.1	6,391,591
	計	交付金	47	683	-	7,206,515
		肥育牛補填金			-	2,402,191
		交付額計			-	9,608,706
1月期	肉専用種	交付金	38	450	-	17,247,273
		肥育牛補填金			-	5,749,109
		交付額計			51,103.1	22,996,382
	交雑種	交付金	17	247	-	1,537,896
		肥育牛補填金			-	512,641
		交付額計			8,301.8	2,050,537
	乳用種	交付金	3	71	-	2,070,273
		肥育牛補填金			-	690,092
		交付額計			38,878.4	2,760,365
	計	交付金	58	768	-	20,855,442
		肥育牛補填金			-	6,951,842
		交付額計			-	27,807,284
合計	肉専用種	交付金	232	3,084	-	66,267,348
		肥育牛補填金			-	22,089,234
		交付額計			-	88,356,582
	交雑種	交付金	147	2,303	-	33,752,547
		肥育牛補填金			-	11,250,926
		交付額計			-	45,003,473
	乳用種	交付金	67	1,585	-	48,363,068
		肥育牛補填金			-	16,121,053
		交付額計			-	64,484,121
	計	交付金	446	6,972	-	148,382,963
		肥育牛補填金			-	49,461,213
		交付額計			-	197,844,176

7 蜜源及び花粉交配実態調査事業（県）

（決算額：179,300円）

蜜蜂の転飼の円滑な推進と養蜂の振興に資するため、蜜源植物の植栽面積と花粉交配の実態を調査した。

ii 畜産経営及び生産技術支援・指導並びに畜産に対する理解醸成のための事業

1 畜産経営総合指導事業（県）

（決算額：1,485,000円）

飼料価格が高騰する中、経営感覚に優れ、生産性の高い畜産経営体を育成するために、関係機関、団体で畜産コンサルタント団を組織し、経営診断を行い、経営改善及び飼養技術の向上に努めた。更に、診断後の事後指導にも力を注ぎ、畜産農家の支援を行った。

また、畜産経営情報の提供等により飼養管理技術の向上に取り組み、畜産経営の安定に努めた。

(1) 指導体制の確立

指導検討会等の開催

区 分	開催回数	構成員数	構成機関	調査・研究・検討内容
生産経営 指導検討会	2回	15人	県・関係 機関	・事業実施状況等について ・経営診断結果について

(2) 生産経営技術指導

ア 個別指導

区 分	酪農 (件)	肉用牛 (件)	養豚 (件)	繁殖 (件)	養鶏 (件)	計 (件)
生産・経営技術改善指導	23	21	1	0	3	48

イ 研修会等の開催

区 分	開催月日	開催 場所	参加 人数	内 容
地域勉強会	令和5年2月7日	飯塚市	12	第12回全国和牛能力共進会の結果から見た改良の方向性について (講師：公益社団法人福岡県畜産協会 古賀 文朗)

(3) 生産経営技術情報提供

区 分	事業内容	部数	配布先
実施事例収録	診断事例集録	135部	県、関係団体、 市町村、農協

2 畜産経営技術指導推進事業（県） （決算額：17,342,000円）

本協会の経営技術に関する知識を活用して、県が実施する畜産経営技術向上のための対策と連携を図りつつ、畜産コンサルタントを設置し、経営技術指導を実施した。

3 畜産振興補助事業（地方競馬全国協会） （決算額：15,590,000円）

畜産経営の支援体制強化を図るため、県の指導機関で構成されるコンサルタント団とともに畜産農家の技術及び経営改善に積極的に取り組んだ。また、畜産振興に資する馬事普及啓発推進体制強化のため地方競馬支援を行い、畜産物の消費拡大・PRに努めた。

更には、地域畜産活性化及び安全かつ安定的な食の提供に資するため、後継者育成に努めるとともに、県産畜産物消費拡大キャンペーンを開催し、畜産物に対する相互理解を深めた。

また、関係団体と密接な連携のもと、情報交換、会議の開催等を実施し、県内畜産物のブランド化を推進した。

4 畜産クラスター全国推進事業に係る全国実態調査（中央畜産会） （決算額：2,240,000円）

畜産クラスターへの取組を推進するために、酪農経営22戸及び肉用牛経営6戸を対象に経営内容を調査し、指標作成による畜産クラスターの中心的な経営体の育成に努めた。

5 畜産・酪農収益力強化整備等特別対策事業（機械導入事業）に係る業務委託事業（中央畜産会） （決算額：1,908,000円）

畜産クラスター協議会における畜産クラスター計画に位置づけられた中心的な経営体に対し、収益力の強化等に必要な機械のリース導入を実施するに当たって、畜産関係団体・農協・協議会等への事業内容の周知を図った。また事業参加要望書を取りまとめ、畜産関係団体・農協・協議会との連絡調整を行い、畜産クラスター協議会及び中心的経営体に対して支援を行った。

6 畜産経営体生産性向上対策事業のうちICT化等機械装置等導入事業に係る業務委託事業（中央畜産会） （決算額：255,605円）

畜産ICT応援会議に参画する畜産農家が労働負担軽減・省力化及び飼養管理技術の高度化に資する機械装置の導入を実施するに当たって、普及推進業務・事業推進指導・内容確認業務等を実施し、畜産農家に対して支援を行った。

7 酪農労働省力化推進施設等緊急整備対策事業のうち労働負担軽減事業に係る業務委託事業（中央畜産会） (決算額：484,846円)

楽酪応援会議に参画する酪農経営体に対し、労働負担軽減・省力化及び飼養管理技術の高度化に資する機械装置導入及び機械装置と一体的な施設整備を実施するに当たって、普及推進業務等を実施し、楽酪応援会議及び酪農経営体に対して支援を行った。

8 地域畜産支援指導等体制強化事業（中央畜産会） (決算額：2,499,800円)

県内肉用牛生産基盤強化を図るため、地域畜産関係団体との連携強化及び生産者の組織機能強化を図るための現地検討会、獣医師を対象とした研修会等を行った。

また、生産者等からの経営、技術、制度、資金、衛生関係等各種相談に応じるため、総括畜産コンサルタント、畜産コンサルタント、農場HACCP指導員等専門家を活用した畜産経営相談窓口を設置し、生産者等への助言・指導等を行った。

9 血統登録情報等データベース作成業務委託事業（県） (決算額：657,800円)

肉用牛ゲノミック評価検査に基づく県内黒毛和種雌牛の血統登録情報のデータベースを作成した。

10 畜産特別資金等推進指導事業（中央畜産会） (決算額：2,859,220円)

畜産経営は、肥育もと牛の高騰及び飼料価格の高騰等により厳しい状況にある。これらの状況に対処するため、畜産農家に畜産特別資金の貸出し（貸付）が行われている。

貸出しに当たっては、県、関係団体等を構成員とした支援推進協議会を組織し、対象農家の調査分析、指導並びに融資機関に対する指導、打合せを行い、地域的な諸課題の解決に努めた。

(1) 県支援推進協議会の開催

期 日	出席人数	会議名	協議内容
令和4年9月16日	17	畜産特別資金支援協議会	指導対象農家、指導方針の決定等

(2) 融資機関への指導・助言

融資機関数	助言・指導回数	指導内容
1	2	事業推進に係る助言指導、農家指導方法等に係る助言等

(3) 経営改善計画作成・見直し及び達成指導

経営改善計画作成指導戸数	指導・助言員数	指導回数	指導内容
① 改善計画作成指導戸数 (1戸)	3	6	改善計画作成に係る指標等必要事項等の指導
② 改善計画見直し指導戸数 (5戸)	13	24	改善計画見直しに係る指標等必要事項の指導
③ 改善計画達成指導 (濃密指導除く。) (10戸)	17	23	改善計画達成に係る経営内容の把握及び助言指導
④ 達成指導のうち濃密指導 (2戸)	17	18	改善計画達成に係る経営内容の把握及び助言指導 (濃密指導)

(4) 借入者の負債の残高等経営改善の進捗状況調査

県内畜産特別資金借受者の期末残高調査等を行った。

(5) 借入者の経営改善計画の定期的な実績点検及び調査

実績点検区分 (上期・年間)	実績点検数	実績点検の主な内容
上期	5	前年計画との比較検討
年間	5	当年計画との比較検討

(6) 畜産特別資金借受者指導に係る研修会

期日	出席人数	会議名	協議内容
令和5年2月24日	25	畜産特別資金等借受者指導に係る研修会	事業実施、借受者の動向、融資機関指導体制強化等

11 貸付事業指導等事業（畜産近代化リース協会）

（決算額：214,000円）

飼料の生産利用、家畜家さんの飼養管理、家畜畜産物の流通、その他の畜産振興のために、（公財）畜産近代化リース協会より生産農家へ貸し付けされた器具・機械の貸付確認及び適正な利用管理状況について、確認するとともに技術及び経営指導を2件実施した。

12 畜産に関する表彰並びに褒賞の授与

各地区の共進会等に出席して審査並びに褒賞の授与を行った。

No.	共 進 会 名	開催年月日	開 催 場 所
1	令和4年度第1回福岡県肉用牛生産者の会枝肉共励会	令和4年 4月 7日	J A全農ミートフーズ（株）九州営業本部
2	第12回ちく和会和牛共進会	令和4年 7月 8日	筑後農林事務所管内
3	令和4年度第2回福岡県肉用牛生産者の会枝肉共励会	令和4年 7月11日	福岡市中央卸売市場食肉市場
4	第12回全国和牛能力共進会「種牛の部」福岡県最終予選会	令和4年 8月 6日	福岡県農林業総合試験場資源活用センター
5	第65回福岡県民体育大会兼第61回福岡県馬術選手権大会	令和4年10月16日	福岡県馬術競技場
6	第16回福岡県乳牛共進会	令和4年11月26日	久留米市東合川筑後川河川敷
7	令和4年度福岡県畜産農業協同組合枝肉共進会	令和4年11月28日	福岡市中央卸売市場食肉市場
8	第54回九州産肉牛枝肉共進会	令和4年12月 5日	福岡市中央卸売市場食肉市場
9	第51回西日本地区豚枝肉共進会	令和4年12月 8日	福岡市中央卸売市場食肉市場
10	令和4年度第3回福岡県肉用牛生産者の会枝肉共励会	令和4年12月 8日	J A全農ミートフーズ（株）九州営業本部

iii 国民生活の安全・安心に資する家畜衛生対策等の推進に関する事業

1 家畜生産農場衛生対策事業（国）

（決算額：2,004,250円）

生産農場における疾病の清浄化及び発生予防のため、ヨーネ病、BVD対策及び予防接種による吸血昆虫媒介疾病等の発生予防・流行防止に取り組んだ。

(1) 疾病清浄化支援対策

ア ヨーネ病及びBVD（牛ウイルス性下痢）対策

会議名	開催年月日	開催場所	参加人数	主な内容
防疫推進計画検討会	令和4年7月27日	福岡県自治会館	14	令和3年度事業実績報告 令和4年度事業説明・推進
	令和4年8月3日	福岡県自治会館	11	令和3年度事業実績報告 令和4年度事業説明・推進

イ 自主とう汰に対する支援：該当なし

(2) 疾病流行防止支援対策

ア 予防接種推進・計画策定会議

会議名	開催年月日	開催場所	参加人数	主な内容
予防接種推進・計画策定会議	令和4年7月27日	福岡県自治会館	14	令和3年度事業実績報告 令和4年度事業説明・推進
	令和4年8月3日	福岡県自治会館	11	令和3年度事業実績報告 令和4年度事業説明・推進
	令和5年2月1日	福岡県自治会館	12	令和4年度事業進捗状況 令和5年度事業実施計画素案

イ 牛異常産予防の予防接種実績は、別紙令和4年度予防接種実施状況のとおり。

2 安全安心な畜産物の生産支援対策事業（県）

（決算額：2,303,000円）

ワクチン接種に係る経費助成による農家負担の軽減及びワクチン接種を目的とした指定獣医師の往診活動に対する助成を行うことにより、効果的な予防接種の推進による家畜の疾病発生の減少を図り、もって安全・安心な畜産物の生産支援を行った。

(1) 事業推進会議（県域）

会議名	開催年月日	開催場所	参加人数	主な内容
事業推進会議 （県域）	令和4年7月27日	福岡県自治会館	14	令和3年度事業実績報告 令和4年度事業説明・推進
	令和5年2月1日	福岡県自治会館	12	令和4年度事業進捗状況 令和5年度事業実施計画素案

(2) 予防接種促進事業（県費補助）

ア 県費補助対象頭数（牛5種・6種混合ワクチン：157円/頭）	6,783頭
（炭疽ワクチン：42円/頭）	6,710頭
イ 県費補助対象往診件数（1,280円/日）	564件

3 家畜自衛防疫推進事業（県）

（決算額：16,000,000円）

家畜の所有者が行う自主的な家畜伝染病予防措置を指導推進し、家畜の生産性向上を図った。

4 家畜伝染性疾病発生予防事業（予防接種事業）

（決算額：45,421,686円）

国庫補助事業（家畜生産農場清浄化支援対策事業）対象疾病の牛関係3、県費補助事業対象疾病の牛関係4の他に、本協会独自に牛疾病7、豚疾病12、鶏疾病2の一般疾病予防接種事業に取り組み、家畜伝染性疾病の発生予防に努めた。

予防接種の実績は、令和4年度予防接種実施状況のとおり。

5 消費・安全対策交付金交付事業（国・県・協会）

（決算額：1,281,000円）

家畜の予防接種を円滑に実施するため、自衛防疫推進班に調査を依頼して予防接種の種類（ワクチン名）、頭数等を把握し、指定獣医師との連携を密にして家畜防疫を実施した。また、畜産経営農家向けに「福岡県家畜衛生だより」等を発行し、家畜衛生情報の広報を行った。

(1) 事業推進会議

会議名		開催年月日	開催場所	主な内容	参加人数
地域推進会議	福岡地域	令和4年6月1日	福岡西総合庁舎	6回 令和3年度自衛防疫事業成績 令和4年度自衛防疫推進計画 他	26
	北九州地域	令和4年6月24日	八幡総合庁舎		18
		令和4年6月20日	行橋総合庁舎		16
	筑豊地域	令和4年6月22日	飯塚総合庁舎		29
	両筑地域	令和4年5月19日	朝倉総合庁舎		19
	筑後地域	令和4年6月14日	筑後農林事務所		22
獣医師打合せ会議	福岡地域	令和5年3月13日	中央家畜保健衛生所	4回 令和4年度自衛防疫事業成績 令和5年度自衛防疫推進計画 他	7
	北部地域	令和5年3月13日	北部家畜保健衛生所		8
	両筑地域	令和5年3月16日	両筑家畜保健衛生所		8
	筑後地域	令和5年3月16日	筑後家畜保健衛生所		9
合計		開催回数	10回	参加人員	延べ 162名

(2) 事業需要等調査

調査年月	予防接種計画票作成調査 (自衛防疫推進班：対象農家)	主な調査内容	調査人員	取りまとめ人員
令和4年4月～ 令和5年3月	19班 (557戸)	ワクチン接種 調査・指導等	8 (延)	40 (延)

(3) 広報誌発行

資料名	対象	発行	部数	主な内容等	備考
広報誌「福岡県家畜衛生だより」	畜産農家、関係機関・団体等	令和4年 9月	900	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡県飼養衛生管理基準クロスコンプライアンスの導入 ・法令の一部改正に伴う検査内容の見直し ・豚熱及びアフリカ豚熱の発生状況と注意事項 ・「豚熱」感染野生イノシシの侵入を見逃すな（野生イノシシの検査状況） ・高病原性鳥インフルエンザの発生状況と今シーズンに向けての準備 ・福岡県におけるツマアカスズメバチの確認 ・「はかた地どり」の地理的表示（GI）登録 ・農場 HACCP 認証基準の一部改正 ・第12回全国和牛能力共進会における福岡県代表牛の概要 ・福岡県“One Health”国際フォーラム2022+FAVA 県民講座及び第23回福岡県農林水産まつり（開催案内） ・産業動物獣医師のニューフェイス ・令和4年度家畜保健衛生所職員の紹介 	123号 20頁
		令和5年 3月	900	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年シーズンの高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）発生状況 ・県内で続発した HPAI 発生事例について ・高病原性鳥インフルエンザ発生時に制限区域に入った農場の検査と卵等の出荷 ・豚熱およびアフリカ豚熱について ・令和4年度のアルボウイルス流行状況 ・福岡県における監視伝染病の発生状況について ・令和4年度豚熱（CSF）県域防疫演習について ・令和5年度 疾病傷害共済が大きく変わります ・酪農情勢について ・第12回全国和牛能力共進会における福岡県代表牛の成績 ・福岡県“One Health”国際フォーラム2022+FAVA ・令和4年度福岡県家畜保健衛生業績発表会について 	124号 20頁
注意喚起用パネル	全飼養者	令和4年10月	600	特定家畜伝染病等の侵入防止を図るため、農場立入時の遵守事項パネルを作成・配布	B3版 3色カラー
訪問者記録簿	牛・豚・鶏飼養者	令和4年10月	500	飼養衛生管理基準の遵守啓発のため、作成・配布	A4版 50枚綴

6 牛疾病検査円滑化推進対策事業（国）

（決算額：4,200,823円）

我が国のBSEの早期根絶と生産者や消費者の安心・信頼を回復するため、死亡牛の円滑・適正な検査処理体制を確立し、良好な家畜衛生及び環境づくりに取り組んだ。

(1) 死亡牛検査処理安定化対策 （決算額：3,079,500円）

死亡牛の円滑、適正な検査と処理を推進するため、県内で死亡した牛の所有者に対し、輸送経費と処理経費の助成を行った。

○死亡牛検査処理安定化対策実績

区 分	計 画	実 績	区 分	計 画	実 績
支払対象農家(戸)	—	延べ226	輸送促進費(円)	615,000	597,000
死亡牛補助対象 (頭数) 48か月齢以上	342	331	(輸送促進頭数)	(205)	(199)
			処理促進費(円)	2,565,000 (342)	2,482,500 (331)
			合 計	3,180,000	3,079,500

○補助単価（円）

区分	輸送補助単価（上限）		化製処理等補助単価（上限）
	農場から 県内化製場	農場から 県内一時保管施設	
大	3,000	2,000	7,500

（注） 大：48か月齢以上の死亡牛

(2) 事業推進対策 （決算額：1,121,323円）

県、畜産団体、生産者、化製業者等からなる協議会を設置し、死亡牛の収集、輸送、処理、検査の円滑な実施のため協議を行い、生産者、関係団体等に周知徹底を図り、事業推進に努めた。

○地域推進協議会等の開催

○地域・県域推進協議会等の開催

開催年月日	場 所	会 議 内 容	出席 人数
令和4年6月1日	福岡西総合庁舎	事業の趣旨及び4年度計画の推進、死亡牛の適正な検査・処理等の現状、牛飼養者への指導事項と資料の配付など	26
令和4年6月24日	八幡総合庁舎		18
令和4年6月20日	行橋総合庁舎		16
令和4年6月22日	飯塚総合庁舎		29
令和4年5月19日	朝倉総合庁舎		19
令和4年6月14日	筑後農林事務所		22
令和5年2月17日	福岡県自治会館	事業実績報告、次年度計画協議	19
開催回数 合計 7回		出席人数延べ149名	

※ 会議は、他事業の地域推進会議等と同時開催した。

7 家畜防疫互助基金支援事業（農畜産業振興機構・中央畜産会）

（決算額：842,577円）

口蹄疫、豚熱等「海外悪性家畜伝染病」が発生した場合の生産者の損失軽減のため、生産者自らが積み立てを行い、焼却・埋却、経営支援を互助補償する仕組みに、国が支援を行う事業に対しその趣旨・内容の周知を図り、加入促進に努めた。

（注）平成30年度～令和2年度の3か年事業として実施された本事業については、令和3年度～令和5年度の3か年事業として引き続き実施した。

(1) 家畜防疫互助等推進事業

ア 推進会議（県域）の開催

開催年月日	開催場所	出席 者数	会 議 内 容
令和4年7月27日	福岡県自治会館	14	事業概要 令和3年度事業成績及び令和4年度事業計画 今後の事業推進方法

イ 地域推進会議等の開催

開催年月日	場 所	出席人数	会 議 内 容
令和4年6月1日	福岡西総合庁舎	26	地域協議会及び4年度事業推進
令和4年6月24日	八幡総合庁舎	18	〃
令和4年6月20日	行橋総合庁舎	16	〃
令和4年6月22日	飯塚総合庁舎	29	〃
令和4年5月19日	朝倉総合庁舎	19	〃
令和4年6月14日	筑後農林事務所	22	〃
	合 計	83	

※ 会議は、他事業の地域推進会議等と同時開催した。

(2) 家畜防疫互助事業・加入契約状況

区 分	家畜の種類	契 約 戸 数	契 約 頭 数	生産者 積立金(円)	加入率
養豚	(企業型)				
	繁殖用種豚(雄)	12	6,310	2,460,900	25/44(戸) ※ 56.8%
	繁殖用種豚(雌)	10	145	56,550	
	肥育豚	19	62,010	6,821,100	
	(家族型)				
	繁殖用種豚(雄)	4	310	116,250	71,140/80,142 (頭) ※ 88.8%
	繁殖用種豚(雌)	4	15	5,625	
肥育豚	4	2,350	246,750		
	豚 計	25	71,140	9,707,175	
乳牛・肉牛	乳牛(2歳以上)	182	8,746	2,142,770	280/334(戸) ※ 83.8%
	乳牛(2歳未満)	175	3,407	306,630	
	肉専用種繁殖雌牛(2歳以上)	87	2,630	618,050	
	肉専用種繁殖雌牛(2歳未満)	102	10,218	1,277,250	33,404/34,380 (頭) ※ 97.2%
	及び肉専用種肥育牛				
	肉専用種と乳用種の交雑種肥育牛	29	6,054	575,130	
	乳用種肥育牛	12	2,349	211,410	
	牛 計	280	33,404	5,131,240	
	総 計	305	104,544	14,838,415	

※加入率計算の戸数、頭数の分母は、令和4年2月1日現在家畜飼養頭羽数(畜産課調べ)による。

8 馬飼養衛生管理特別対策事業（中央畜産会）

（決算額：621,760円）

飼養衛生管理に関する知識・技術の普及と啓発を推進するため、馬飼養者・関係者・獣医師等からなる馬飼養衛生管理体制整備委員会を開催するとともに、馬の飼養衛生管理状況及び飼養者の感染症に対する意識調査等の地域馬獣医療実態調査を実施した。

また、馬飼養衛生管理技術地方講習会及び馬飼養衛生基礎技術実習を開催した。

(1) 地域馬飼養衛生管理体制整備委員会

開催年月日	場 所	出席者数	主 な 協 議 事 項
令和4年 9月6日	書面開催 台風 19 号	—	馬防疫の一般概況について 令和 3 年度事業実績報告 令和 4 年度事業説明・推進 その他
令和4年 12月6日	福岡県 自治会館	13	令和 4 年度事業進捗状況 令和 5 年度事業実施計画素案 その他

(2) 馬飼養衛生管理技術地方講習会及び馬飼養衛生基礎技術実習

開催年月日	場 所	参加者数	講 師	講 習 内 容
令和4年 12月6日	福岡県 自治会館	45	鹿児島大学共同獣医学部 帆保誠二 先生 N O S A I 福岡 筑豊家畜診療所 工藤彬亘 先生 北部家畜保健衛生所 神渡美眞 先生	高齢馬の健康管理と気をつけるべき疾病 馬臨床実習の報告 馬感染症研究会の報告

(3) 地域馬獣医療実態調査

調 査 時 期	調 査 地 域	調査戸数	備 考
令和4年10月1日 ～11月30日	福岡県内（10市1町）	25	回答17戸

9 馬伝染性疾病防疫推進対策事業（中央畜産会）

（決算額：1,420,279円）

馬ワクチン接種の推進に係る検討会を開催するとともに乗用馬等に対する馬インフルエンザワクチン及び馬鼻肺炎ワクチン接種の推進を図った。

(1) 馬ワクチン接種等地域推進対策検討会

開催年月日	場 所	出席者数	主 な 検 討 事 項
令和4年9月6日	書面開催 台風19号	—	令和3年度事業実績報告 令和4年度馬事業説明・推進
令和4年12月6日	福岡県 自治会館	13	令和4年度事業進捗状況 令和5年度事業実施計画素案

(2) 乗馬等を対象に馬インフルエンザワクチン接種代の補助（2,700円/頭）及び馬鼻肺炎ワクチン接種代の補助（12,000円/頭）を行った。

馬インフルエンザ接種頭数：214頭、馬鼻肺炎ワクチン接種頭数：1頭

10 家畜防疫・衛生指導対策事業（中央畜産会）

（決算額：3,816,772円）

家畜伝染病の発生予防、まん延防止等を確実にかつ効率的なものとするため、地域における重要な家畜伝染病を対象とした防疫演習を推進すること、並びに家畜畜産物の安全性を確保するうえで重要な農場HACCP認証に必要な取組を推進することを目的に事業を行った。

1 地域自衛防疫推進事業

(1) 地域自衛防疫体制推進会議

開催年月日	場 所	出席者数	主 な 協 議 事 項
令和4年7月27日	福岡県 自治会館	14	令和3年度事業実績について 令和4年度事業計画について
令和5年2月1日	福岡県 自治会館	12	地域自衛防疫活動推進について 令和5年度福岡県における自衛防疫体制について

(2) 地域自衛防疫活動推進（防疫演習開催状況）

開催年月日	場 所	参加者数	防 疫 演 習 内 容
令和4年9月30日	筑紫野市	39	農総試でのHPAI発生を想定した防疫演習
令和4年10月26日	久留米市	129	県豚熱防疫演習
令和4年11月1日	筑後市	54	筑後地域特定家畜伝染病防疫演習
令和4年11月9日	嘉麻市	67	北九州・筑豊・京築地域HPAI防疫演習

2 地域農場HACCP認証支援事業

(1) 普及推進協議会

開催年月日	場 所	出席者数	主 な 協 議 事 項
令和4年9月14日	福岡県自治会館	17	令和4年度事業概要について 県内の農場HACCP取組状況ほか 講演「農場HACCP認証基準の動向とポイント」 MPアグロ(株) 植田 昌明 先生

(2) 農場HACCP構築指導

肉用牛農場1戸、採卵鶏農場1戸に対し、農場HACCP推進会議は毎月1回開催を目標に実施。肉用牛農場1戸には、農場HACCP認証取得に向けてHACCPシステム構築にかかる助言指導を6回、認証を取得した採卵鶏農場1戸に対しては、現地確認、内部検証等のフォローアップを10回実施。

(参考) 令和4年度予防接種実施状況(家畜伝染性疾病発生予防事業)

事業	予防接種名	計画頭数		福岡	北部			両筑	筑後	合計	累計	出来高	
					北九州	筑豊	計						
国庫補助	アカバネ病(生)	0			0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	牛異常産3混(アカバネ・チュウザン・アイノ)(不)	9,500	1,500	153	66	281	347	197	0	697	697	91.7%	46.5%
	牛異常産4混(アカバネ・チュウザン・アイノ・ピートン)(不)		8,000	1,662	491	661	1,152	3,650	1,551	8,015	8,015		100.2%
県費補助	5種混合(IBR/BVD/PI/RS/Ad)(生)	7,200	1,900	267	6	501	507	165	343	1,282	1,282	94.3%	67.5%
	5種混合(IBR/BVD/PI/RS/Ad)(生)+Hs(不)		0	0	0	0	0	0	0	0	0		0.0%
	5種混合(IBR/BVD2価/PI/RS)(不)		5,100	88	61	1,986	2,047	2,178	911	5,224	5,224		102.4%
	6種混合(IBR/BVD2価/PI/RS/Ad)(不/生)		200	45	0	2	2	233	0	280	280		140.0%
	炭疽(生)		7,000	1,511	462	281	743	3,419	1,037	6,710	6,710		95.9%
一般疾病	牛流行熱(不)	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	イバラキ病(生)	300		45	0	207	207	18	4	274	274	91.3%	
	牛流行熱・イバラキ(不)	2,200		70	0	6	6	2,276	0	2,352	2,352	106.9%	
	クロストリジウム5種混合(不)	1,000		49	0	2,529	2,529	0	0	2,578	2,578	257.8%	
	牛大腸菌性下痢症(イモコリボブ)(不)	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	牛下痢5混(ロタ3価/コロナ/大腸菌)(不)	2,000		1,188	0	0	0	599	19	1,806	1,806	90.3%	
	牛ヘモフィルス・ソムナス感染症(不)	700		388	0	44	44	43	102	577	577	82.4%	
	豚流行性下痢(PED)	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	豚(TGE・PED)混合	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	豚丹毒(生)	1,200		1,505	0	0	0	0	0	1,505	1,505	125.4%	
	豚丹毒(不)	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	豚インフルエンザ・豚丹毒	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	豚脳炎(生)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	豚脳炎(TC不)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	豚脳炎・バルボ混合(生)	750		619	0	0	0	0	0	619	619	82.5%	
	豚パルボウイルス感染症(生)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	豚パルボウイルス感染症(不)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	豚萎縮性鼻炎/バツツセラ混合ART2(母)(不)	200		0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
豚PRRS	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%		
NDワクチン MET95・ノピリス(生)	90		13	8	11	19	40	4	76	76	84.4%		
ND+IB(生)	10		0	0	0	0	0	25	25	25	250.0%		

iv その他

1 書籍販売事業

(決算額：0円)

畜産に関する知識、技術の普及及び情報を提供するため、畜産経営体、指導者に中央畜産会が作成、販売する畜産専門書「畜産コンサルタント誌」を斡旋販売した。

2 和牛登録事業

(決算額：17,145,607円)

公益社団法人全国和牛登録協会の委託を受け、和牛の登録・育種改良に資するため、登記・登録及び移動・検査等を行った。

区 分	件 数
年度会費	174
子牛登記	3,026
再交付・書換	17
基本・本原登録（雌）	393
移動	237
遺伝子型検査	820
遺伝子型検査（再交付）	7

事業報告書 附属明細書

附属明細書に記載する事項は特にありません。

貸借対照表

令和 5年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	106,888,282	105,766,453	1,121,829
現 金	17,318	39,558	△ 22,240
普 通 預 金	54,870,964	53,726,895	1,144,069
定 期 預 金	52,000,000	52,000,000	0
棚 卸 資 産	3,133,955	4,201,472	△ 1,067,517
商 貯 蔵 品	13,542	13,542	0
前 払 金	3,000	6,000	△ 3,000
未 収 金	654	0	654
未 収 金	20,719,209	20,556,579	162,630
流動資産合計	130,758,642	130,544,046	214,596
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
運 営 基 盤 強 化 基 金 預 金	50,350,000	50,480,000	△ 130,000
運 営 特 別 基 金 引 当 預 金	80,850,000	84,600,000	△ 3,750,000
退 職 給 付 引 当 預 金	30,051,512	27,073,642	2,977,870
和 牛 登 録 シ ス テ ム 構 築 資 金	5,000,000	3,000,000	2,000,000
事 故 補 償 引 当 預 金	4,771,847	4,858,347	△ 86,500
肥 育 安 定 基 金 預 金	197,669,114	137,625,831	60,043,283
生 産 者 積 立 預 金	21,903,987	14,166,613	7,737,374
生 産 者 積 立 準 備 預 金	72,841,563	74,774,746	△ 1,933,183
特 別 の 積 立 預 金	5,299,611	5,299,507	104
債 還 円 滑 化 積 立 預 金	4,042,472	4,042,394	78
特定資産合計	472,780,106	405,921,080	66,859,026
(3) その他固定資産			
什 器 備 品	1,094,500	1,094,500	0
減 価 償 却 累 計 額	△ 364,833	△ 145,933	△ 218,900
地 方 会 員 等 福 利 厚 生 基 金 拠 出 金	3,000,000	3,000,000	0
敷 出 金	1,500,000	1,500,000	0
出 資 金	9,460,000	9,460,000	0
その他固定資産合計	14,689,667	14,908,567	△ 218,900
固定資産合計	487,469,773	420,829,647	66,640,126
資産合計	618,228,415	551,373,693	66,854,722
II 負債の部			
1. 流動負債			
未 払 金	9,138,593	11,030,113	△ 1,891,520
前 受 り 金	875,600	750,400	125,200
預 り 金	4,240	54,348	△ 50,108
未 払 法 人 税 等	71,000	71,000	0
未 払 消 費 税 等	1,131,100	1,126,400	4,700
流動負債合計	11,220,533	13,032,261	△ 1,811,728
2. 固定負債			
退 職 給 付 引 当 金	30,051,512	27,073,642	2,977,870
運 営 特 別 基 金	62,400,000	66,150,000	△ 3,750,000
肥 育 安 定 基 金 預 り 金	197,669,114	137,625,831	60,043,283
生 産 者 積 立 金	21,903,987	14,166,613	7,737,374
生 産 者 積 立 準 備 金	72,841,563	74,774,746	△ 1,933,183
特 別 の 積 立 金	5,299,611	5,299,507	104
債 還 円 滑 化 積 立 金	4,042,472	4,042,394	78
運 営 基 盤 強 化 基 金	24,300,000	24,430,000	△ 130,000
固定負債合計	418,508,259	353,562,733	64,945,526
負債合計	429,728,792	366,594,994	63,133,798
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	188,499,623	184,778,699	3,720,924
(うち特定資産への充当額)	54,271,847	52,358,347	1,913,500
正味財産合計	188,499,623	184,778,699	3,720,924
負債及び正味財産合計	618,228,415	551,373,693	66,854,722

正味財産増減計算書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	157,487	104,131	53,356
運営特別基金受取利息	109,244	81,704	27,540
運営基盤強化基金受取利息	48,243	22,427	25,816
受取取会費	11,647,000	11,867,000	△ 220,000
受取取会費	11,647,000	11,867,000	△ 220,000
事業収益	89,135,931	94,770,344	△ 5,634,413
県委託金収益	2,322,100	2,322,100	0
団体委託金収益	17,659,114	20,810,630	△ 3,151,516
登録事業収益	18,661,390	17,404,500	1,256,890
衛生指導事業収益	44,816,952	48,455,123	△ 3,638,171
書籍等販売収益	0	13,116	△ 13,116
管理受託金収益	600,000	600,000	0
マール緊事業手数料収益	4,349,600	4,406,000	△ 56,400
肉用子牛事業手数料収益	635,400	631,200	4,200
養豚経営安定対策委託事業(機構周知)収益	0	32,800	△ 32,800
養豚事業負担金収益	91,375	94,875	△ 3,500
受取補助金等	82,961,398	70,140,502	12,820,896
受取国補助金	6,205,073	6,587,699	△ 382,626
受取県補助金	36,499,000	28,699,000	7,800,000
受取地方競馬全国協会補助金	15,590,000	11,610,000	3,980,000
受取中央畜産会補助金	2,859,220	2,845,780	13,440
受取中央畜産会助成金	5,858,811	5,090,936	767,875
受取農畜産業振興機構補助金	15,949,294	15,307,087	642,207
雑受取利益	2,147,401	2,260,286	△ 112,885
受取利息	2,273	3,138	△ 865
雑受取配当金	2,014,911	2,130,674	△ 115,763
受取配当金	130,217	126,474	3,743
経常収益計	186,049,217	179,142,263	6,906,954
(2) 経常費用			
事業費	178,799,220	174,849,294	3,949,926
役員報酬	5,984,980	4,943,036	1,041,944
給料	65,145,467	65,110,970	34,497
福利厚生費	11,583,019	10,381,614	1,201,405
賃借料	3,796,451	3,680,745	115,706
退職給付費用	2,945,114	2,906,532	38,582
会議交通費	679,316	499,781	179,535
旅費	5,657,123	4,653,190	1,003,933
通信費	3,019,032	3,016,366	2,666
材料費・技術料	39,334,618	44,833,087	△ 5,498,469
研修費	137,340	115,598	21,742
消耗品費	4,534,428	2,912,211	1,622,217
印刷製本費	1,867,476	1,628,938	238,538
賃借料	6,454,395	6,262,267	192,128
保険料	52,300	52,300	0
保守料	573,627	563,804	9,823
褒章・奨励金	145,720	153,560	△ 7,840
図書資料費	808,354	811,324	△ 2,970
諸謝金	35,800	40,000	△ 4,200
租税公課	2,596,900	2,772,400	△ 175,500
上部団体納付金	6,717,961	6,060,625	657,336
支払負担金	886,144	714,384	171,760
支書仕入金	0	10,740	△ 10,740
支払補助金	628,591	469,278	159,313
支払補助金	8,517,971	8,392,497	125,474
事故手当金	86,500	0	86,500
調査費	159,060	159,360	△ 300
委託費	1,048,278	868,215	180,063
個別等技術料	3,292,400	3,456,680	△ 164,280
指導技術者雇用	160,920	204,660	△ 43,740
期首棚卸額	4,201,472	2,831,219	1,370,253
期末棚卸額	△ 3,133,955	△ 4,201,472	1,067,517

科 目	当年度	前年度	増 減
光熱水料	385,693	385,370	323
雑費	79,825	80,082	△ 257
システム導入費	297,000	0	297,000
減価償却費	119,900	79,933	39,967
管理費	3,529,073	4,939,689	△ 1,410,616
役員報酬	1,136,230	1,279,884	△ 143,654
給貸賃退	698,744	1,046,543	△ 347,799
職給付費	2,053	3,720	△ 1,667
役員退任慰勞金	32,756	47,261	△ 14,505
福利厚生費	60,000	80,000	△ 20,000
旅通渉消	152,528	1,372,788	△ 1,220,260
通信	568,218	315,276	252,942
消耗品	55,608	34,950	20,658
印刷	179,442	171,777	7,665
図書	74,460	7,240	67,220
光熱	20,888	6,117	14,771
賃保	92,521	125,433	△ 32,912
租支委	11,690	15,757	△ 4,067
雑減	4,289	6,266	△ 1,977
	4,888	38,341	△ 33,453
	187,161	112,834	74,327
	0	71,000	△ 71,000
	56,356	58,116	△ 1,760
	5,808	8,448	△ 2,640
	86,433	71,938	14,495
	99,000	66,000	33,000
経常費用計	182,328,293	179,788,983	2,539,310
評価損益等調整前当期経常増減額	3,720,924	△ 646,720	4,367,644
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	3,720,924	△ 646,720	4,367,644
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	3,720,924	△ 646,720	4,367,644
一般正味財産期首残高	184,778,699	185,425,419	△ 646,720
一般正味財産期末残高	188,499,623	184,778,699	3,720,924
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	188,499,623	184,778,699	3,720,924

財務諸表に対する注記

1 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

満期保有目的の債券・・・償却原価法によっている

その他の有価証券・・・①時価のあるものについては、期末日の市場価格等に基づく時価法によっている

②時価のないものについては、移動平均法による原価法によっている

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法によっている

(3) 固定資産の減価償却について

什器備品・・・定額法による減価償却を実施

(4) 引当金の計上基準について

退職給付引当金・・・職員の退職給付に備えるため、期末退職給付の要支給額に相当する金額を計上している

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている

3 基本財産及び特定資産の増減及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
運営基盤強化基金預金	50,480,000	40,700,000	40,830,000	50,350,000
福岡県信用農業協同組合連合会	4,270,000	25,800,000	10,070,000	20,000,000
福岡銀行 県庁内支店	6,210,000	4,900,000	10,760,000	350,000
野村証券 い-814号 農林債	20,000,000		20,000,000	0
野村証券 2022年度第8回福岡市債	0	10,000,000	0	10,000,000
みずほ証券 令和3年度第4回福岡県債	20,000,000	0	0	20,000,000
運営特別基金引当預金	84,600,000	61,991,440	65,741,440	80,850,000
福岡銀行 県庁内支店	1,850,000	1,980,000	2,980,000	850,000
福岡県信用農業協同組合連合会 (定期)	22,750,000	10,000,000	22,750,000	10,000,000
福岡県信用農業協同組合連合会 (普通)	0	114,400	11,440	102,960
野村証券 第367回国債	0	39,897,040	0	39,897,040
野村証券 い-808号 農林債	40,000,000	0	40,000,000	0
野村証券 2020年度第10回福岡市債	20,000,000	0	0	20,000,000
野村証券 令和4年度第1回福岡県債	0	10,000,000	0	10,000,000
退職給付引当預金	27,073,642	30,051,512	27,073,642	30,051,512
福岡銀行 県庁内支店	26,303,242	29,281,112	26,303,242	29,281,112
福岡県信用農業協同組合連合会	770,400	770,400	770,400	770,400
登録システム構築資金	3,000,000	5,000,000	3,000,000	5,000,000
福岡銀行 県庁内支店	3,000,000	5,000,000	3,000,000	5,000,000
事故補償引当預金	4,858,347	4,771,847	4,858,347	4,771,847
福岡銀行 県庁内支店	4,858,347	4,771,847	4,858,347	4,771,847
肥育安定基金預金	137,625,831	244,025,119	183,981,836	197,669,114
生産者積立預金	14,166,613	7,737,374	0	21,903,987
生産者積立準備預金	74,774,746	1,117	1,934,300	72,841,563
特別の積立預金	5,299,507	104	0	5,299,611
償還円滑化積立預金	4,042,394	78	0	4,042,472
合計	405,921,080	394,278,591	327,419,565	472,780,106

4 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する 額)
特定資産				
運営基盤強化基金預金	50,350,000	(0)	(26,050,000)	(24,300,000)
運営特別基金引当預金	80,850,000	(0)	(18,450,000)	(62,400,000)
退職給付引当預金	30,051,512	(0)	(0)	(30,051,512)
登録システム構築金	5,000,000	(0)	(5,000,000)	(0)
事故補償引当預金	4,771,847	(0)	(4,771,847)	(0)
肥育安定基金預金	197,669,114	(0)	(0)	(197,669,114)
生産者積立預金	21,903,987	(0)	(0)	(21,903,987)
生産者積立準備預金	72,841,563	(0)	(0)	(72,841,563)
特別の積立預金	5,299,611	(0)	(0)	(5,299,611)
償還円滑化積立預金	4,042,472	(0)	(0)	(4,042,472)
合計	472,780,106	0	(54,271,847)	(418,508,259)

5 担保に供している資産

該当なし

6 債権の債券金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債券の当期末残高

科 目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
未収金	20,719,209	0	20,719,209
計	20,719,209	0	20,719,209

7 保証債務

該当なし

8 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価格、時価及び評価損益

科 目	帳簿価格	時価	評価損益
第367回 国債	39,897,040	39,837,800	(59,240)
国債合計	39,897,040	39,837,800	(59,240)
福岡市2020年度第10回公募公債	20,000,000	19,576,780	(423,220)
福岡市2022年度第 8回公募公債	10,000,000	10,055,260	55,260
市債合計	30,000,000	29,632,040	(367,960)
令和3年度第4回福岡県公募公債	20,000,000	19,308,000	(692,000)
令和4年度第1回福岡県公募公債	10,000,000	9,726,200	(273,800)
県債合計	30,000,000	29,034,200	(965,800)
合計	99,897,040	98,504,040	(1,393,000)

9 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減及び残高

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
家畜生産農場衛生対策事業	国	0	2,004,250	2,004,250	0	一般正味財産
牛疾病検査円滑化推進対策事業		0	4,200,823	4,200,823	0	
小計		0	6,205,073	6,205,073	0	
畜産経営技術指導推進事業	福岡県	0	17,342,000	17,342,000	0	一般正味財産
家畜自衛防疫推進事業		0	16,000,000	16,000,000	0	
消費・安全対策交付金交付事業		0	854,000	854,000	0	
安全安心な畜産物の生産支援対策事業		0	2,303,000	2,303,000	0	
小計		0	36,499,000	36,499,000	0	
畜産振興補助事業	地方競馬全国協会	0	15,590,000	15,590,000	0	一般正味財産
畜産特別資金等推進指導事業	中央畜産会	0	2,859,220	2,859,220	0	一般正味財産
助成金						
家畜防疫・衛生指導対策事業	中央畜産会	0	3,816,772	3,816,772	0	一般正味財産
馬伝染性疾病防疫推進対策事業		0	1,420,279	1,420,279	0	
馬飼養衛生管理特別対策事業		0	621,760	621,760	0	
小計		0	5,858,811	5,858,811	0	
補助金						
肉用子牛生産者補給金制度運営適正化事業	(独)農畜産業振興機構	0	3,753,500	3,753,500	0	一般正味財産
肉用牛経営安定対策補完事業		0	2,804,418	2,804,418	0	
優良肉用子牛生産推進緊急対策事業		0	1,243,760	1,243,760	0	
和子牛生産者臨時経営支援事業		0	167,616	167,616	0	
指定協会運営体制支援事業		0	7,980,000	7,980,000	0	
小計		0	15,949,294	15,949,294	0	
公益目的事業会計		0	82,961,398	82,961,398	0	

10 基金及び代替基金の増減額及びその残高

該当なし

11 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当なし

12 関連事業者との取引内容

該当なし

13 キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

該当なし

14 重要な後発事象

該当なし

付属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細
財務諸表の注記に掲載のため省略

2 引当金の明細

科目	期首残高	当期増加	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	27,073,642	2,977,870	0	0	30,051,512

財産目録

令和 5年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	種別	使用目的等	金額
(流動資産)				
現金	手元保管		運転資金として	17,318
預金	普通預金			54,870,964
	福岡銀行県庁内支店	普通	運転資金	14,355,705
	福岡県信用農業協同組合連合会	普通	運転資金	12,882,437
	西日本7/銀行千代町支店	普通	運転資金	1,964,289
	福岡県信用農業協同組合連合会	普通	公1事業に係る運転資金	0
	福岡県信用農業協同組合連合会	普通	公1事業に係る運転資金	4,349,627
	福岡県信用農業協同組合連合会	普通	公1事業に係る運転資金	0
	福岡銀行県庁内支店	普通	公3事業に係る運転資金	2,576,031
	福岡銀行県庁内支店	普通	公3事業に係る運転資金	0
	福岡銀行県庁内支店	普通	公3事業に係る運転資金	15,413,968
	福岡銀行県庁内支店	普通	公3事業に係る運転資金	0
	福岡県信用農業協同組合連合会	普通	公3事業に係る運転資金	369,371
	福岡県信用農業協同組合連合会	普通	公3事業に係る運転資金	837,000
	福岡県信用農業協同組合連合会	普通	公3事業に係る運転資金	0
	福岡県信用農業協同組合連合会	普通	公3事業に係る運転資金	0
	福岡県信用農業協同組合連合会	普通	公1事業に係る運転資金	1,302,100
	福岡県信用農業協同組合連合会	普通	公1事業に係る運転資金	820,400
	福岡県信用農業協同組合連合会	普通	公1事業に係る運転資金	0
	福岡銀行県庁内支店	普通	公1事業に係る運転資金	36
	定期預金			52,000,000
	福岡銀行県庁内支店	定期	運転資金	22,000,000
	福岡県信用農業協同組合連合会	定期	運転資金	30,000,000
棚卸資産	フクテン在庫		家畜伝染性疾病予防接種事業に係るフクテン在庫	3,133,955
商品	書籍		書籍販売事業に係る商品	13,542
貯蔵品	商品券		畜産共進会事業に係る賞品	3,000
前払金	労働保険		労働保険料	654
未収金			事業等の積算金	20,719,202
流動資産合計				130,758,642
(固定資産)				
特定資産				
運営基盤強化基金預金			公3事業の公益目的保有財産	50,350,000
	みずほ証券福岡支店	福岡県債	運用益は公3事業の財源としている	20,000,000
	福岡県信用農業協同組合連合会	定期		20,000,000
	福岡銀行県庁内支店	定期		350,000
	野村證券福岡支店	福岡市債		10,000,000
運営特別基金引当預金			公1事業の公益目的保有財産	80,850,000
	福岡県信用農業協同組合連合会	普通	償却原価法による有価証券益金	102,960
	福岡県信用農業協同組合連合会	定期	運用益は公1事業の財源としている	10,000,000
	福岡銀行県庁内支店	定期		850,000
	野村證券福岡支店	国債		39,897,040
	野村證券福岡支店	福岡県債		10,000,000
	野村證券福岡支店	福岡市債		20,000,000
退職給付引当預金			職員に対する退職金の支払財源	30,051,512
	福岡銀行県庁内支店	定期		0
	福岡銀行県庁内支店	定期		29,281,112
	福岡県信用農業協同組合連合会	定期		770,400
和牛登録システム構築資金			和牛登録事業に係るシステム構築資金	5,000,000
	福岡銀行県庁内支店	定期		5,000,000
事故補償引当預金				4,771,847
予防注射事故補償引当預金	福岡銀行県庁内支店	定期	公3事業の予防注射事故に備えた事故手当金財源	4,011,847
登録事業事故補償引当預金	福岡銀行県庁内支店	定期	和牛登録事業の事故に備えた事故補償財源	760,000
肥育安定基金預金			肉用牛肥育経営安定交付金制度(公1事業)の事業に	197,669,114
肉専用・生産者	福岡県信用農業協同組合連合会	普通	定めた使途に充てるため保有する財産	100,371,439
交雑種・生産者	福岡県信用農業協同組合連合会	普通		78,013,475
乳用種・生産者	福岡県信用農業協同組合連合会	普通		19,284,200
生産者積立預金			肉用子牛生産者補給金制度に係る生産者積立金	21,903,987
黒毛	福岡県信用農業協同組合連合会	普通		2,411,633
その他肉専	福岡県信用農業協同組合連合会	普通		0
乳用種	福岡県信用農業協同組合連合会	普通		11,460,228
交雑種	福岡県信用農業協同組合連合会	普通		8,032,126
生産者積立準備預金			肉用子牛生産者補給金制度に係る生産者積立金への	72,841,563
	福岡県信用農業協同組合連合会	普通	繰入財源	34,812,292
	福岡県信用農業協同組合連合会	普通		0
	福岡県信用農業協同組合連合会	普通		0
	福岡県信用農業協同組合連合会	定期		1,644,310
	福岡県信用農業協同組合連合会	定期		20,000,000
	福岡県信用農業協同組合連合会	定期		16,384,961
特別の積立預金			肉用子牛生産者補給金制度に係る生産者積立金への	5,299,611
	福岡県信用農業協同組合連合会	普通	繰入及び借入金の償還財源	6,549
	福岡県信用農業協同組合連合会	普通		65,955
	福岡県信用農業協同組合連合会	普通		1,301
	福岡県信用農業協同組合連合会	定期		473,298
	福岡県信用農業協同組合連合会	定期		4,752,508
償還円滑化積立預金			肉用子牛生産者補給金制度に係る借入金償還財源	4,042,472
	福岡県信用農業協同組合連合会	普通		4,447
	福岡県信用農業協同組合連合会	普通		41,650
	福岡県信用農業協同組合連合会	普通		21,335
	福岡県信用農業協同組合連合会	定期		321,475
	福岡県信用農業協同組合連合会	定期		2,114,854
	福岡県信用農業協同組合連合会	定期		1,538,711
その他固定資産				1,094,500
什器備品	郵便料金計器		収益事業等で使用する郵便料金計器	599,500
	公益法人会計ソフト		管理費等で使用する会計ソフト	495,000
減価償却累計額			収益事業等で使用する郵便料金計器に係る減価償却費	△ 364,833
			主に管理費で使用する会計ソフトに係る減価償却費	△ 199,833
			長期預け金	△ 165,000
地方会員等福利厚生基金拠出金				3,000,000
地方会員等福利厚生基金拠出金	公益社団法人中央畜産会			2,100,000
地方会員活動支援推進基金積立金	公益社団法人中央畜産会			900,000
敷金			事務所敷金	1,500,000
出資金				9,460,000
外部出資金	九州農産物通商株式会社			500,000
外部出資金	全国肉用牛振興基金協会			4,500,000
外部出資金	福岡県信用農業協同組合連合会			4,460,000
固定資産合計				487,469,773
資産合計				618,228,415

貸借対照表科目		場所・物量等	種別	使用目的等	金額
(流動負債)					
未払金				事業等に係る未払金	9,138,593
前受金		肉用子牛生産者		肉用子牛生産者補給金制度に係る負担金等の前受金	875,600
預り金					4,240
予防注射手数料		生産者			90
和牛登録		生産者			4,150
未払法人税等		福岡県・福岡市			71,000
未払消費税等		博多税務署		令和4年度消費税	1,131,100
流動負債合計					11,220,533
(固定負債)					
退職給付引当金		職員		職員に対する退職金の支払に備えるもの	30,051,512
運営特別基金		県域団体・市町村・農協		公益目的保有財産（公1事業）	62,400,000
肥育安定基金預り金		生産者		肉用牛肥育経営安定交付金制度に係る生産者積立財源	197,669,114
生産者積立金				肉用子牛生産者補給金制度に係る生産者積立金財源	21,903,987
		機構			10,951,800
		福岡県			5,475,900
		生産者			5,476,287
生産者積立準備金		福岡県		肉用子牛生産者補給金制度に係る生産者積立金等への繰入財源	72,841,563
特別の積立金		生産者		肉用子牛生産者補給金制度に係る生産者積立金等への繰入及び借入金の償還財源	5,299,611
償還円滑化積立金		生産者		肉用子牛生産者補給金制度に係る借入金償還財源	4,042,472
運営基盤強化基金		県域団体・市町村・農協		公益目的保有財産（公3事業）	24,300,000
固定負債合計					418,508,259
負債合計					429,728,792
正味財産					188,499,623

科目	公益目的事業会計			収益事業会計			法人会計		総合計
	公益目的 1	公益目的 2	公益目的 3	公益共通事業	小計	書籍販売事業	その他事業等	小計	
地方会員等福利厚生基金拠出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地方会員等福利厚生基金拠出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地方会員運営改善基金拠出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基金	8,960,000	0	0	0	8,960,000	0	0	8,960,000	1,500,000
外部出資金/福岡農産物通商株式会社	4,500,000	0	0	0	4,500,000	0	0	4,500,000	500,000
外部出資金/全国肉牛生産者基金協会	4,460,000	0	0	0	4,460,000	0	0	4,460,000	500,000
外部出資金/福岡県信用農業協同組合連合会	391,686,747	0	54,361,847	27,616,363	473,644,957	0	7,795,278	7,795,278	6,129,538
固定資産合計	394,497,867	△ 806,828	70,841,076	33,189,210	497,621,324	△ 49,828	7,040,763	6,990,835	113,616,258
(流動負債)									
未払受取	1,714,969	211,707	5,298,438	79,756	7,211,883	0	571,783	571,783	1,334,927
前払金	875,000	0	0	0	875,000	0	0	875,000	0
予防注射手数料	0	0	90	0	90	0	4,150	4,150	0
和牛登録	0	0	90	0	90	0	0	90	0
未払法人税	0	0	0	0	0	0	4,150	4,150	0
未払消費税	0	0	0	0	0	0	71,000	71,000	0
流動負債合計	2,587,562	211,707	5,995,885	79,756	3,483,438	0	735,215	735,215	0
(固定負債)									
退職給付引当金	0	0	3,694,433	0	3,694,433	0	1,382,148	1,382,148	1,334,927
運賃	62,400,000	0	0	27,616,363	27,616,363	0	1,635,611	1,635,611	799,538
その他	62,400,000	0	0	0	62,400,000	0	0	62,400,000	0
肥育安定基金預り金	197,669,114	0	0	0	197,669,114	0	0	197,669,114	0
受取利息	1,354	0	0	0	1,354	0	0	1,354	0
生産者(法制化)	197,667,560	0	0	0	197,667,560	0	0	197,667,560	0
生産者	21,903,387	0	0	0	21,903,387	0	0	21,903,387	0
農産物振興機構	10,951,800	0	0	0	10,951,800	0	0	10,951,800	0
生産者(新札)	5,475,900	0	0	0	5,475,900	0	0	5,475,900	0
生産者(継続)	5,374,800	0	0	0	5,374,800	0	0	5,374,800	0
受取利息	101,100	0	0	0	101,100	0	0	101,100	0
生産者積立準備金	387	0	0	0	387	0	0	387	0
特別積立金	72,841,363	0	0	0	72,841,363	0	0	72,841,363	0
債権特別積立金	72,841,363	0	0	0	72,841,363	0	0	72,841,363	0
償還円滑化積立金	5,299,611	0	0	0	5,299,611	0	0	5,299,611	0
生産者積立金	4,042,472	0	0	0	4,042,472	0	0	4,042,472	0
運営基金強化基金	4,042,472	0	0	0	4,042,472	0	0	4,042,472	0
運営基金強化基金	24,300,000	0	24,300,000	0	24,300,000	0	0	24,300,000	0
固定負債合計	364,158,747	0	24,300,000	27,616,363	416,075,110	0	1,635,611	416,075,110	799,538
負債合計	366,744,309	211,707	24,994,433	27,696,119	424,586,468	0	3,017,739	429,728,782	2,154,468
正味財産	27,733,338	△ 1,118,538	40,936,643	5,483,091	73,064,736	△ 49,828	4,023,004	3,973,076	111,461,791
総合計									
	30,051,512				30,051,512			30,051,512	
	62,400,000				62,400,000			62,400,000	
	62,400,000				62,400,000			62,400,000	
	197,669,114				197,669,114			197,669,114	
	1,354				1,354			1,354	
	197,667,560				197,667,560			197,667,560	
	21,903,387				21,903,387			21,903,387	
	10,951,800				10,951,800			10,951,800	
	5,475,900				5,475,900			5,475,900	
	5,374,800				5,374,800			5,374,800	
	101,100				101,100			101,100	
	387				387			387	
	72,841,363				72,841,363			72,841,363	
	72,841,363				72,841,363			72,841,363	
	5,299,611				5,299,611			5,299,611	
	4,042,472				4,042,472			4,042,472	
	24,300,000		24,300,000		24,300,000			24,300,000	
	24,300,000		24,300,000		24,300,000			24,300,000	
	418,508,238				418,508,238			418,508,238	
	429,728,782				429,728,782			429,728,782	
	188,494,623				188,494,623			188,494,623	

収支計算書

令和 4年 4月 1日から令和 5年 3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
特定資産運用収入	157,300	257,487	△ 100,187
運営特別基金利息収入	109,000	159,244	△ 50,244
運営基盤強化基金利息収入	48,300	98,243	△ 49,943
基金その他の収入	2,400	3,027	△ 627
基金(肥育安定基金)受取利息収入	1,400	1,554	△ 154
基金受取利息収入	1,000	1,117	△ 117
基金受取利息収入	0	356	△ 356
会費収入	11,647,000	11,647,000	0
会費収入	11,647,000	11,647,000	0
事業委託金収入	87,480,000	89,135,931	△ 1,655,931
団体委託金収入	2,321,800	2,322,100	△ 300
登録事業収入	17,421,900	17,659,114	△ 237,214
衛生指導事業収入	18,142,500	18,661,390	△ 518,890
簿籍等販売収入	43,940,000	44,816,952	△ 876,952
管理受託金収入	3,000	0	3,000
マール緊事業手数料収入	600,000	600,000	0
肉用子牛事業手数料収入	4,320,800	4,349,600	△ 28,800
豚事業負担金収入	638,700	635,400	3,300
補助金	91,300	91,375	△ 75
国補助金収入	86,539,900	82,961,398	3,578,502
県補助金収入	7,322,000	6,205,073	1,116,927
受取地方競馬全協会補助金	36,499,000	36,499,000	0
受取中央畜産会補助金	15,590,000	15,590,000	0
受取中央畜産会補助成金	2,859,300	2,859,220	80
受取農畜産業振興機構補助金	6,035,500	5,858,811	176,689
雑収入	18,234,100	15,949,294	2,284,806
受取利息収入	2,007,800	2,147,401	△ 139,601
雑受取配当金収入	4,000	2,273	1,727
基金補助立金補助金収入	1,873,600	2,014,911	△ 141,311
機構生産者積立金設置補助金収入	130,200	130,217	△ 17
補助給付金収入	152,308,000	152,343,925	△ 35,925
機構肥育安定基金給付金収入	3,868,000	3,868,600	△ 600
機構生産者積立金給付交付金収入	148,440,000	148,475,325	△ 35,325
積立生産者積立金収入(子牛)	8,140,000	8,140,200	△ 200
肥育安定基金生産者積立金収入	8,140,000	8,140,200	△ 200
繰入生産者積立準備金より繰入金収入	245,974,000	245,988,653	△ 14,653
事業活動収入計	1,934,000	1,934,300	△ 300
県生産者積立準備金より繰入金収入	244,040,000	244,054,353	△ 14,353
繰入生産者積立準備金より繰入金収入	1,934,000	1,934,300	△ 300
繰入生産者積立準備金より繰入金収入	1,934,000	1,934,300	△ 300
2. 事業活動支出	596,190,400	594,559,322	1,631,078
事業費支出	177,220,600	174,666,689	2,553,911
役員料	5,985,000	5,984,980	20
福利厚生費	65,647,500	65,145,467	502,033
福利厚生費	11,498,200	11,583,019	△ 84,819
福利厚生費	3,819,400	3,796,451	22,949
福利厚生費	924,400	679,316	245,084
福利厚生費	5,838,700	5,657,123	181,577
福利厚生費	2,821,600	3,019,032	△ 197,432
福利厚生費	38,583,000	39,334,618	△ 751,618
福利厚生費	418,900	137,340	281,560
福利厚生費	4,406,100	4,534,428	△ 128,328
福利厚生費	1,401,600	1,867,476	△ 465,876
福利厚生費	5,699,000	6,454,395	△ 755,395
福利厚生費	53,000	52,300	700
福利厚生費	582,700	573,627	9,073
福利厚生費	145,700	145,720	△ 20
福利厚生費	804,400	808,354	△ 3,954
福利厚生費	53,700	35,800	17,900
福利厚生費	3,222,000	2,596,900	625,100
福利厚生費	6,488,700	6,717,961	△ 229,261
福利厚生費	881,700	886,144	△ 4,444
福利厚生費	2,000	0	2,000
福利厚生費	737,000	628,591	108,409
福利厚生費	11,491,900	8,517,971	2,973,929
福利厚生費	86,500	86,500	0
福利厚生費	159,000	159,060	△ 60
福利厚生費	1,073,300	1,048,278	25,022
福利厚生費	3,451,800	3,292,400	159,400
福利厚生費	183,300	160,920	22,380

科 目	予算額	決算額	差 異
光熱水料費	383,900	385,693	△ 1,793
雑費	79,600	79,825	△ 225
システム導入費	297,000	297,000	0
基金補助事業費支出	206,091,400	206,107,526	△ 16,126
機構生産者補助金支出	8,140,000	8,140,200	△ 200
肥育安定基金生産者補てん金支出	197,951,400	197,967,326	△ 15,926
基金・積立金等返戻金支出	138,480,000	138,500,623	△ 20,623
運営基金盤強化基金返戻金	180,000	180,000	0
運営特別基金返戻金	3,800,000	3,800,000	0
肉用牛肥育牛経営安定対策積立返戻金支出	134,500,000	134,520,623	△ 20,623
管理員報酬	2,866,100	3,397,317	△ 531,217
役員料	1,136,300	1,136,230	70
賃料	200,000	698,744	△ 498,744
役員退任慰労金	3,000	2,053	947
福利厚生費	0	60,000	△ 60,000
旅通費	253,900	152,528	101,372
通信費	538,400	568,218	△ 29,818
渉外費	52,800	55,608	△ 2,808
消耗品	87,000	179,442	△ 92,442
印刷費	74,600	74,460	140
図光賃保租支委雑	9,500	20,888	△ 11,388
熱水費	92,200	92,521	△ 321
燃料費	15,700	11,690	4,010
借守料	6,200	4,289	1,911
公担	4,300	4,888	△ 588
税	188,700	187,161	1,539
払負託	71,000	0	71,000
繰入金	60,800	56,356	4,444
支入金	8,400	5,808	2,592
繰入金	63,300	86,433	△ 23,133
県生産者積立金繰入金	1,934,000	1,934,300	△ 300
事業活動支出計	1,934,000	1,934,300	△ 300
事業活動収支差額	526,592,100	524,606,455	1,985,645
II 投資活動収支の部	69,598,300	69,952,867	△ 354,567
1. 投資活動収入			
特定預金取崩収入	140,750,000	141,503,429	△ 753,429
運営基金盤強化基金取崩収入	40,830,000	40,830,000	0
運営特別基金引当預金取崩収入	65,000,000	65,741,440	△ 741,440
退職給付引当預金取崩収入	27,070,000	27,073,642	△ 3,642
事故補償引当預金取崩収入	4,850,000	4,858,347	△ 8,347
和牛登録システム構築金取崩収入	3,000,000	3,000,000	0
積立金預金取崩収入	185,884,000	185,916,136	△ 32,136
生産者積立準備預金取崩収入	1,934,000	1,934,300	△ 300
肥育安定基金預金取崩収入	183,950,000	183,981,836	△ 31,836
投資活動収入計	326,634,000	327,419,565	△ 785,565
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	141,747,900	142,514,799	△ 766,899
運営基金盤強化基金預金取得支出	40,650,000	40,700,000	△ 50,000
運営特別引当預金取得支出	61,200,000	61,991,440	△ 791,440
退職給付引当預金取得支出	30,047,900	30,051,512	△ 3,612
事故補償引当預金取得支出	4,850,000	4,771,847	78,153
和牛登録システム構築金取得支出	5,000,000	5,000,000	0
積立預金支出	251,717,000	251,763,792	△ 46,792
生産者積立預金支出	7,736,000	7,737,374	△ 1,374
生産者積立準備預金支出	1,000	1,117	△ 117
特別の積立預金支出	0	104	△ 104
償還円滑化積立預金支出	0	78	△ 78
肥育安定基金預り預金支出	243,980,000	244,025,119	△ 45,119
投資活動支出計	393,464,900	394,278,591	△ 813,691
投資活動収支差額	△ 66,830,900	△ 66,859,026	28,126
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
互助基金預り金収入	0	10,260	△ 10,260
家畜防疫互助基金預り金収入	0	10,260	△ 10,260
他会計振替額収入	0	1,067,643	△ 1,067,643
財務活動収入計	0	1,077,903	△ 1,077,903
2. 財務活動支出			
互助基金預り金支出	0	10,260	△ 10,260
家畜防疫互助基金預り金支出	0	10,260	△ 10,260
他会計振替額支出	0	1,067,643	△ 1,067,643
財務活動支出計	0	1,077,903	△ 1,077,903
財務活動収支差額	0	0	0
IV 予備費支出	0	0	0
当期収支差額	2,767,400	3,093,841	△ 326,441
前期繰越収支差額	113,310,313	113,310,313	0
次期繰越収支差額	116,077,713	116,404,154	△ 326,441

収支計算書に対する注記

資金の範囲

資金の範囲には、現金（特定資金以外の現金預金をいう。）商品、前払金、立替金、未収金、

未払金、前受金、預り金、未払法人税、未払消費税を含めている

なお、前期末及び当期末残高は、下記のとおりである。

(単位：円)


科 目	前期末残高				当期末残高			
	公益目的 事業会計	収益目的等 事業会計	法人会計	計	公益目的 事業会計	収益目的等 事業会計	法人会計	計
現金預金	33,633,902	0	72,132,551	105,766,453	34,676,912	0	72,211,370	106,888,282
他会計勘定	△ 31,687,556	△ 1,842,264	33,529,820	0	△ 32,441,746	△ 2,832,948	35,274,694	0
商品	0	13,542	0	13,542	0	13,542	0	13,542
貯蔵品	6,000	0	0	6,000	3,000	0	0	3,000
前払金	0	0	0	0	0	0	654	654
立替金	0	0	0	0	0	0	0	0
未収金	18,982,201	1,574,378	0	20,556,579	18,704,246	2,014,963	0	20,719,209
合計	20,934,547	△ 254,344	105,662,371	126,342,574	20,942,412	△ 804,443	107,486,718	127,624,687
未払金	8,412,826	760,911	1,856,376	11,030,113	7,211,883	571,783	1,354,927	9,138,593
前受金	750,400	0	0	750,400	875,600	0	0	875,600
預り金	1,580	1,450	51,318	54,348	90	4,150	0	4,240
未払法人税	0	0	71,000	71,000	0	71,000	0	71,000
未払消費税	428,032	698,368	0	1,126,400	395,885	735,215	0	1,131,100
合計	9,592,838	1,460,729	1,978,694	13,032,261	8,483,458	1,382,148	1,354,927	11,220,533
次期繰越収支差額	11,341,709	△ 1,715,073	103,683,677	113,310,313	12,458,954	△ 2,186,591	106,131,791	116,404,154


監査報告書

令和5年5月24日

公益社団法人 福岡県畜産協会
会長 藏内 勇夫 様

公益社団法人 福岡県畜産協会

監事 田熊 淳 

監事 半田 祐介 

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの公益社団法人福岡県畜産協会の理事の職務の執行について監査を行いました。

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号。以下「法」という。）第99条第1項及び公益社団法人福岡県畜産協会定款（平成25年4月1日。以下「定款」という。）第22条第1項の規定に基づき、監査報告を作成し、以下のとおり報告します。

1 監査の方法

(1) 業務の監査

理事会に出席し、理事から業務の報告を聴取するとともに、関係書類を閲覧し業務執行及び内容について監査しました。

(2) 会計の監査

会計帳簿及びこれに関する資料の調査を行い、当該年度に係る計算書類及びその付属明細書について監査しました。

2 監査の意見

(1) 業務の監査

事業報告及び関係書類は、法及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。また、理事の職務執行に伴う不正の行為、法令又は定款に違反する事実等は認められませんでした。

(2) 会計の監査

計算書類及びその付属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべて適正に表示しているものと認めます。

第2号議案

役員の補選に関する件

下記のとおり承認を求めます。

記

退任理事		新任理事	
理事	浦塚 一郎	理事	中牟田 はと子
理事	坂田 春樹	理事	藤島 研二郎

退任監事		新任監事	
監事	田熊 淳	監事	常岡 信也